

健康目的の省エネ改修専門家育成制度

（「健康支援ビルダー・プランナー」養成講座 のご案内）



住宅の冬季室温 18℃維持の重要性が、厚生労働省の健康政策「健康日本 21(2024 改正)」には、記載されています。この室温対策には暖房だけでなく、適切な断熱や換気の設計・施工が必要です。

従来から新築住宅では断熱強化が図られ、冬でも暖かい家の普及が進んでいますが、既存住宅では、健康的な冬季の室温メリットを享受できる環境にはありません。多くの生活者が暮らす既存住宅に、断熱技術を活用し、18℃を維持しやすい室内環境を社会保障の観点から普及させる人材が、求められています。

「健康支援ビルダー・プランナー」養成講座は、自治体・医療福祉関係者からの信頼を得て、上記の社会課題を解決していく人材に必要な知識を学ぶ講座です。家全体の省エネ改修から、費用を抑えた「ひと部屋」の改修までを学びます。生活者の生命財産を守るための事業として、講座の受講および考査を修了した方を登録し、健康支援ビルダー・プランナーの名称使用を許諾する制度です。

【お申込みから登録までの流れ】

1. 受講申込み ▶ 所定の方法でのお申込みになります（受講者情報、経験経歴 他）
 2. 受講案内の送付（下記講座資料・動画 URL・誓約書 送付）
 3. 講座の受講（制度運営団体よりメール発信するテキストのダウンロード、テキスト解説動画の視聴） ※ 予定カリキュラムは本紙裏面（2 枚目）参照
 4. 考査・回答・誓約書 送付（各講座から出題／回答期間 4 週間）
 5. 合格者に登録証を発行（5 年間有効・更新費用 5,000 円／1 人）希望者に修了証発行（振込手数料込 1,000 円）
- ※ 考査は理解度を確認するためものです（合格 80 点以上 断熱に関する講座の足切点あり）
※ 再考査は 1 申込につき 1 回、知識と技術を担保する為、再考査不合格の場合は再度申込必要

【受講費用】

- 一般 5 万円（同一会社で 3 名分まで／3 名超はプラス 1 万円／1 名）
国民議会会員 無 料（同一会社で 3 名分まで／3 名超はプラス 1 万円／1 名）

※ 受講、考査、登録証発行を含みます。考査の可否、登録の要否に関係なく、一律の費用となります。

※ 考査が不合格になっても、また登録証が不要であっても、返金はございません。

【お問い合わせ・お申込み】

- お問合せ 一般社団法人 健康・省エネ住宅を推進する国民会議（下記募集团体）
お 申 込 <https://forms.gle/3R45haWJdvZVukAG6>
上記 URL、または右記 QR コードを読み込み、必要事項を入力の上、送信してください。
お振込み先 三菱 UFJ 銀行 近鉄学園前（キテツガクエン）支店 普通口座 0021283
カコウシヨウエネジ ヲタクマシヨウシユルコノミカイキ ヲハシロヒキ



申 込 用 コー ド

【2025 年度の考査】

国民議会会員は随時受付中

■ 募集・制度運営団体：一般社団法人 健康・省エネ住宅を推進する国民会議

〒575-0013 大阪府四條畷市田原台 4-6-2

TEL：0743-79-9103 FAX：0743-79-9153／メール：milk@sickhouse-sa.com

※ 制度についてのお問合せは上記（一社）健康・省エネ住宅を推進する国民会議メールにてお問合せください。



健康支援ビルダー 養成講座のカリキュラム（'25.01 月時点）

動画視聴 合計 約 6 時間 30 分

① 「医療建築連携に関わる活動のポイントと今後について」（21:53）

地域で必要とされる専門家としての取組みを展開するために医療が求めていることを学ぶ

講師：一般社団法人 健康・省エネ住宅を推進する国民会議 理事長 上原 裕之

② 「住まいと健康」（42:08）

自分たちのつくる断熱住宅が住まい手＝国民にどんな利を与えるか～スマートウェルネス住宅等、調査事業の成果を元に学ぶ

講師：慶應義塾大学 名誉教授 伊香賀 俊治氏

③ 「健康住宅を創りましょう」（54:27）

建築が医療との連携に携わるためにもつべき健康を総合的に見る視点、健康的な生活の基礎知識などを学ぶ

講師：東京都立大学 名誉教授 星 旦二氏

④ 「健康省エネ住宅の実現に参考となる医学知識」（1:10:39）

医療専門家・診療現場から見えることを正確に理解してもらう

講師：公益社団法人 日本医師会 元常任理事 羽鳥 裕氏

⑤ 「住環境と子どもの成長・発達 母子保健の視点から」（17:10）

医療連携する建築従事者に知って欲しい、高齢者から子どもまで幅広い層の住まい手について

講師：東邦大学看護学部 教授 福島 富士子氏

⑥ 「新築住宅における高断熱・高気密化技法」（56:20）

設計施工の品質を確保するための基礎となる正しい高断熱・高気密化技法を学ぶ

講師：近畿大学建築学部 学部長 教授 岩前 篤氏

⑦ 「住宅の換気計画と運用」（45:01）

正しい換気計画について、省エネルギーやメンテナンスとの関わりや新型コロナ対応の視点から基本ロジックを学ぶ

講師：高知工科大学 准教授 田島 昌樹氏

⑧ 「断熱改修（部分断熱）」（52:52）

居住人数の変化、高齢者にも対応した健康的な住環境の手段として、既存住宅の性能向上は重要な課題

講師：ミサワホーム株式会社 技術担当顧問 栗原 潤一氏

⑨ 「ひと部屋断熱の実践」（33:30）

改修モデル事例を元に、設計・施工方法、改修前後の効果（室温・高熱費）測定結果、お客様の体感報告について。

講師：（一社）日本住宅リフォーム産業協会 副会長 新谷 孝秀氏／担当理事 矢島 一氏